

観点別学習状況の評価 教科：【 国語 】 科目：【国語表現】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができています。
思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができています。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句を増やすことができず、話や文章の中で使うことがあまりできなかった。。	自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨くことができた。	自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量をたくさん増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができた。
思考・判断・表現	自分の知識や体験の中から題材を選ぶことができず、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現することができなかった。	自分の知識や体験の中から題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現することができた。	自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にすることができた。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識が不十分で、生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができなかった。	言葉がもつ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができた。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができた。

観点別学習状況の評価 教科：【 地理歴史 】 科目：【 地理総合 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能が身に付いている。
思考・判断・表現	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力が身に付いている。
主体的に学習に取り組む態度	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする力が身に付いている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能が身に付いている。
思考・判断・表現	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力が身に付いている。
主体的に学習に取り組む態度	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度が身に付いている。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	地理的諸事象についての知識を習得できていない。また、GISや地図帳などを活用し地理的諸事象を読み解くことができていない。	地理的諸事象についての知識を習得している。また、GISや地図帳などを活用し地理的諸事象を読み解くことができる。	地理的諸事象についての知識を習得し実生活と結び付けることができる。また、GISや地図帳などを活用し地理的諸事象を読み解くことができる。
思考・判断・表現	グラフや表、地図や景観写真など様々な諸資料を活用し、地理的な諸事象について思考・判断することができない。また、自らの考えを言葉や文章で表現することができない。	グラフや表、地図や景観写真など様々な諸資料を活用し、地理的な諸事象について思考・判断することができるが、自らの考えを言葉や文章で表現することができない。	グラフや表、地図や景観写真など様々な諸資料を活用し、地理的な諸事象について思考・判断することができる。また、自らの考えを言葉や文章で表現することができる。
主体的に学習に取り組む態度	既習事項を踏まえ、実生活と関連付けて意欲的に授業に取り組めていない。板書内容をノートやプリントにまとめることができない。	既習事項を踏まえ、実生活と関連付けて意欲的に授業に取り組んでいる。板書内容をノートやプリントにまとめることができる。	既習事項を踏まえ、実生活と関連付けて意欲的に授業に取り組んでいる。板書内容をノートやプリントにまとめるとともに、授業者が説明した内容をメモすることができる。

観点別学習状況の評価 教科：【数学】 科目：【数学演習】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	高校における基礎的な内容や公式、法則について理解しておらず、計算を処理できない。	高校の基礎的な内容や公式、法則を理解し、簡単な計算や問題を処理できる。	基礎的な内容を活用した問題等を理解できる。また、公式等について、成り立ちや意味を理解できる。
思考・判断・表現	問題文から必要な情報を読み取ることができず、また計算の過程を書くことができない。	問題から必要な情報を読み取り、式にすることができる。また、計算の過程を自分の言葉で表現することができる。	問題に対して、式や結果を予想し、確認することができる。また、自分の考えを他者に説明することができる。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしていない。	数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。	数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、解法の過程を振り返ってより良い手法を粘り強く考え、数学的論拠に基づいて判断しようとしている。

観点別学習状況の評価 教科：【理科】 科目：【生物基礎】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能が身に付いている。
思考・判断・表現	観察、実験などを行い、科学的に探究する力が身に付いている。
主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度が身に付いている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	生物や生物現象についての観察、実験などを行い、科学的に探究する力が身に付いている。
主体的に学習に取り組む態度	生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度が身に付いている。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	生物や生物現象についての理解が不足している。実験操作の基本的な技術が身に付いていない。	生物や生物現象の基礎的な知識、実験操作の基本的な技術が身に付いている。	生物や生物現象の知識、実験操作の技術が身に付いており、それらを科学的に理解し、実生活に関連付けながら理解している。
思考・判断・表現	生物や生物現象の中から課題を見つけ、解決策を考えることができない。観察や実験の考察ができず、自分の考えを表現できない。	生物や生物現象の中から課題を見つけ、解決策を考えることができる。観察や実験の考察ができ、自分の考えを表現しようとしている。	与えられた課題を解決した上で、さらに新たな課題を自ら見つけ、解決策を考え実践することができる。自分の考えを分かりやすく表現することができる。
主体的に学習に取り組む態度	授業で指示に従うことができない。自ら進んで取り組むことができない。ノートやレポートなどの提出物を決められた期間内に提出することができない。	授業で指示に従うことができる。自ら進んで取り組もうとしている。ノートやレポートなどの提出物を決められた期間内に提出することができる。	自分の役割を見出し、他者と協同しながら進んで授業に取り組むことができる。提出物を期間内に提出し、分かりやすく工夫がなされている。

観点別学習状況の評価 教科：【保健体育】 科目：【 体育 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けている。
思考・判断・表現	健康や安全について、自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するととも他者に伝えることができる。
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。
思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	・各種の運動の技術の名称やルールを理解していない。 ・各種の運動に用いられる基本的な技能が身についていない。	・各種の運動の技術の名称やルールを理解している。 ・各種の運動に用いられる基本的な技能が身についている。	・技術と関連させた運動や練習を繰り返すことが体力向上につながることを理解している。
思考・判断・表現	・他者の話を聞き、自分の考えを他者に伝えることができていない。	・自己や仲間の課題や練習方法について伝えることができる。 ・よりよいマナーや行為（所作）について振り返ることができる。	・体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに競技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けることができる。
主体的に学習に取り組む態度	・健康・安全を確保することができていない。 ・他者と協力し準備や片付けなど自主的に取り組むことができていない。	・勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。 ・自主的に取り組むことができる。	・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ・仲間に課題を伝え合うなど、互いに助け合い高め合おうとすることができる。

観点別学習状況の評価 教科：【 英語 】 科目：【 英語コミュニケーションⅡ 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	○外国語の4技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 ○外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。
思考・判断・表現	○場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 ○聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。
主体的に学習に取り組む態度	○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	「知識」「英語の特徴やきまりに関する事項」を理解している状況进行评估する。 「技能」・「聞くこと」「読むこと」話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付けている状況进行评估する。 ・「話すこと〔やり取り〕」「話すこと〔発表〕」「書くこと」情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けている状況进行评估する。 ただし、指導する語については、「英語コミュニケーションⅠ」の2の（1）のウの（ア）で示す語に700～950語程度の新語を加えた語とする。また、「英語コミュニケーションⅠ」の2の（1）のエのイについては、示された文法事項の中から、五つの領域別の目標を達成するのにふさわしいものを取り扱うものとする。
思考・判断・表現	・「聞くこと」「読むこと」 必要な情報を読み取り、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点などを目的に応じて捉えている状況进行评估する。 ・「話すこと〔やり取り〕」「話すこと〔発表〕」「書くこと」 情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話したり書いたりして表現したり伝え合ったりしている状況进行评估する。
主体的に学習に取り組む態度	「主体的に学習に取り組む態度」外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている状況进行评估する。 ・「聞くこと」、「読むこと」 話されたり書かれたりする文章を聞いたり読んだりして、必要な情報を聞き取ったり読み取ったり、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点などを目的に応じて捉えようとしたりしている状況进行评估する。 ・「話すこと〔やり取り〕」「話すこと〔発表〕」、「書くこと」 情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話したり書いたりして表現したり伝え合ったりしようとしている状況进行评估する。 ・言語活動への取組に関して見通しを立てたり振り返ったりして自らの学習を自覚的に捉えている状況についても、特定の領域・単元だけではなく、年間を通じて評価する。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	・英語の特徴やきまりに関する事項を理解できていない。 ・話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付けていない。 ・情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けていない。	・英語の特徴やきまりに関する事項を理解できている。 ・話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付けている。 ・情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けている。	・英語の特徴やきまりに関する事項を理解でき、実際のコミュニケーションにおいて活用できる。 ・話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付け実際のコミュニケーションにおいて活用できる。 ・情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付け実際のコミュニケーションにおいて活用できる。
思考・判断・表現	・必要な情報を読み取り、概要や要点などを捉えられない ・情報や考え、気持ちなどを、表現できない ・自己の考えを発言できない ・学んだことや知りえた内容を要約できない	・必要な情報を読み取り、概要や要点などを捉えられる ・情報や考え、気持ちなどを、表現できる ・自己の考えを発言できる ・学んだことや知りえた内容を要約できる	・必要な情報を読み取り、概要や要点などを捉えられ実際のコミュニケーションにおいて活用できる。 ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて情報や考え、気持ちなどを、表現できる。 ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、伝え合える。 ・学んだことや知りえた内容を要約し、伝えることができる。
主体的に学習に取り組む態度	・外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしない ・概要や要点などを目的に応じて捉えようとしていない ・情報や考え、気持ちなどを、表現したり伝え合ったりしようとしていない ・他者の話を聞かない ・自己の考えを発言しない	・外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている ・情報や考え、気持ちなどを、表現したり伝え合ったりしようとしている ・他者の話を聞くことができる ・自己の考えを発言することができる	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、外国語を用いて主体的に情報や考え、気持ちなどを、表現したり伝え合ったりしようとしている。 ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的に他者の話を聞くことができる。 ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に自己の考えを発言することができる。

観点別学習状況の評価 教科：【家庭】 科目：【家庭総合】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会の関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けている。
思考・判断・表現	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとしている。自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むための科学的な理解を深めるとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けている。
思考・判断・表現	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとしている。生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとしている。

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	衣食住や消費生活についての理解が不足している。基礎的・基本的な技術が身に付いていない。	衣食住や消費生活について理解し、基礎的・基本的な知識や技術が身に付いている。	衣食住や消費生活について科学的に理解し、実生活に活かせる知識・技術が身に付いている。
思考・判断・表現	生活の中から課題を見だし、解決策を考えることができない。自分の考えを表現していない。	生活の中から課題を見だし、解決策を考えることができる。考えたことをまとめ、自分と他者の意見を比較することができる。	生活課題を設定し、解決策を考え実践することができる。考えたことを分かりやすく伝え、他者の意見を受けて自分の考えを深めることができる。
主体的に学習に取り組む態度	実習等で自分から進んで取り組むことができない。自らの生活を客観的に振り返ることができない。	自分の役割を理解し、他者と共に実習に取り組むことができる。自らの生活をよりよくするためにできることを考え実践しようとしている。	他者と協働しながら能動的に実習に取り組むことができる。自らの生活をよりよくするためにできることを考え実践したり、将来の生活に活かそうとしている。

観点別学習状況の評価 教科：【 商業 】 科目：【 情報処理 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける
思考・判断・表現	ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえた合理的かつ創造的な解決する力を養う
主体的に学習に取り組む態度	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指し自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	企業において情報を扱うことについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている
思考・判断・表現	企業において情報を扱うことに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている
主体的に学習に取り組む態度	企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業において情報を適切に扱うことに主体的かつ協働的に取り組もうとしている

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	コンピュータの基本的な操作と機能について身につけていない	コンピュータの基本的な操作と機能を概ね理解している	コンピュータの基本的な操作と機能を理解し、様々な報告書を作成できる
思考・判断・表現	ビジネスに関する問題の発見と解決について、理解しようとしていない	ビジネスに関する問題の発見と解決について、情報の提供に対する要求を分析し、表現するが、評価・改善に至っていない	ビジネスに関する問題の発見と解決について、情報の提供に対する要求を分析し、表現し、評価・改善できる
主体的に学習に取り組む態度	自ら学び、情報の提供と活用について主体的かつ協働的に取り組んでいない	自ら学び、情報の提供と活用について主体的かつ協働的に取り組む姿勢がある	自ら学び、情報の提供と活用について主体的かつ協働的に取り組んでいる

観点別学習状況の評価 教科：【 商業 】 科目：【 簿記 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	簿記について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける
思考・判断・表現	取引の記録と財務諸表の作成の妥当性と課題を見だし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠にもとづいて創造的に課題に対応する力を養う
主体的に学習に取り組む態度	企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指してみずから学び、適性な取引の記録と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	簿記に関する理論的な知識と技術にとどまらず、実務と関連づけられ、ビジネスのさまざまな場面で役に立つ実務に即した知識と技術が身についている
思考・判断・表現	簿記をはじめとしたさまざまな知識・技術などを活用し、取引の記録と財務諸表の作成の方法の妥当性と実務に適用することにもなう課題を見いだすとともに、会計情報が社会におよぼす影響をふまえ、簿記に関する理論、企業活動の流れなど科学的な根拠にもとづいて工夫してよりよく課題に対応することができる
主体的に学習に取り組む態度	企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指してみずから簿記について学ぶ態度および組織の一員として自己の役割を認識して当事者

【観点別評価基準】

	C（努力を要する）	B（おおむね満足できる）	A（十分満足できる）
知識・技能	取引の記帳について理解が不十分であり、技術も身につけていない。	取引の記帳についておおむね理解するとともに、関連する技術について一定水準、身に付けている。	取引の記帳について理論と実務を関連付けて理解するとともに、関連する技術を十分に身に付けている。
思考・判断・表現	取引の記帳法の妥当性と実務における課題を見いだすことができず、課題に対応することができない。	取引の記帳法の妥当性と実務における課題を見だし、課題にある程度対応することができる。	取引の記帳法の妥当性と実務における課題を見だし、課題に対応することができる。
主体的に学習に取り組む態度	取引の記帳について進んで学習せず、適正な会計帳簿の作成に取り組もうとしていない。	取引の記帳について自ら学び、適正な会計帳簿の作成にある程度取り組もうとしている。	取引の記帳について自ら学び、適正な解明帳簿作成に主体的に取り組もうとしている。